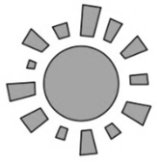
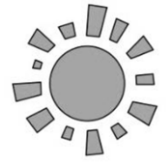


令和4年 1月 17日(月)



今日の南中給食



メニュー

- 麦^{むぎ}ごはん
- 豆腐のつくねきのこあんかけ
- 蓮根^{れんこん}サラダ
- 味噌汁
- 牛乳



蓮根について

蓮根^{れんこん}は、文字通り蓮^{はす}の根。「ハス」という呼び方は、花が咲き終わった後の花托^{かたく}が蜂^{はち}の巣^すに似ていることから「蜂巢^{はちす}」と呼ばれ略^{りゃく}されて「ハス」になったそうです。ハスはスイレン科^{たねんせい}の多年生水草^{みずくさ}で、その地下茎^{ちかけい}は泥沼^{どろぬま}に埋まっているため、収穫^{しゅうかく}作業^{さぎょう}は寒期^{かんき}の重労働になります。

蓮根^{れんこん}は、中国^{ぶっきょうと}から仏教徒^{でんらい}とともに伝来^{でんらい}した、なにかと仏事^{ぶつじ}と関係が深い材料^{さいばい}で、明治以降、食用として栽培されるようになりました。

好んで食べるのは、中国と日本だけといわれています。

